

Maintenance information

Communication **TDK TAS300**

TDK TAS300

UNIT TYPE	J1	INDEX No.		AS NO.		DATE		
TITLE	パラメータ保存・変更方法						NAME CODE	204
Remark								

パラメータ保存・変更交換

FOUP ロードポート

FOUP Load Port

モデル： TAS300

Rev : 1.00

更新履歷

[illegible]

Maintenance information

Communication

TDK TAS300

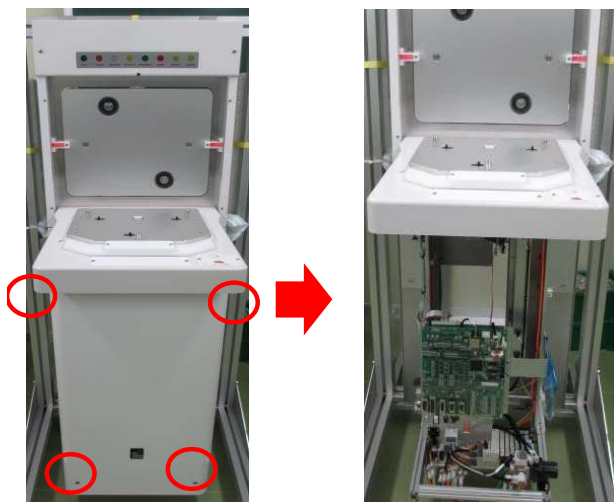
UNIT TYPE	J1	INDEX No.		AS NO.		DATE	
TITLE	パラメータ保存・変更方法					NAME CODE	204
Remark							

パラメータ保存・変更方法

1、用意する物

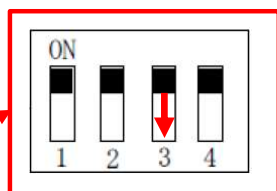
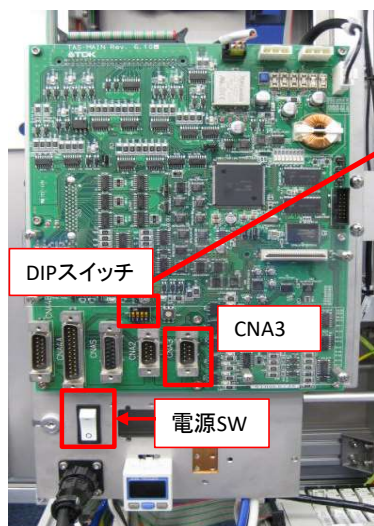
- ・PC
- ・メンテナンスツール(J1用)
- ・232Cケーブル

2、準備



①ロードポートの下カバーを外します。
ネジ(+)4箇所

※上部2カ所はネジ落下防止の為、ネジ部に樹脂ワッシャーが入っていますのでワッシャーが外れない程度ドライバーで回します。
※ネジ・樹脂ワッシャーの紛失に注意。



②ロードポートの電源をOFFにします。

③DIPスイッチの3番を下げます。

④CNA3に232Cケーブルを接続します。

⑤PCと232Cケーブルを接続します。

⑥ロードポートの電源をONにします。

Maintenance information

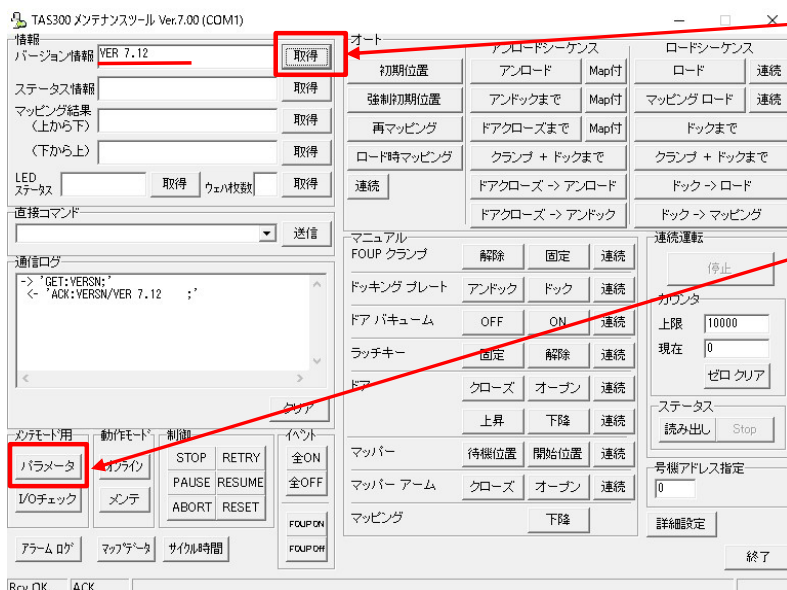
Communication

TDK TAS300

UNIT TYPE	J1	INDEX No.		AS NO.		DATE	
TITLE	パラメータ保存・変更方法					NAME CODE	204
Remark							

3、パラメータ保存方法。

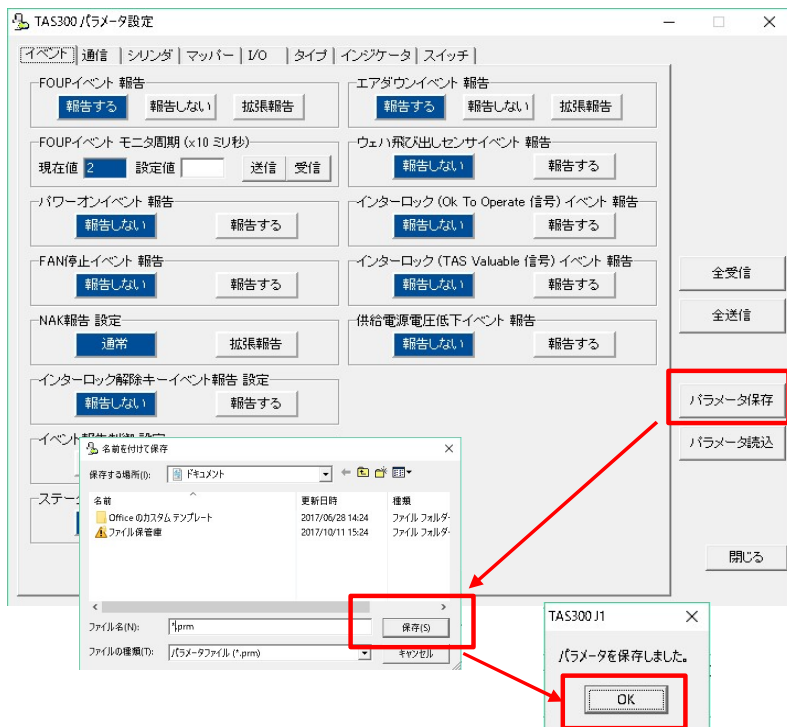
①TAS300J1.exeを立ち上げます。



②ロードポートとメンテナンスツールの通信に問題が無いか確認の為バージョン情報を更新します。バージョン情報が表示されれば通信が正常に行われています。
※バージョン情報が表示されない場合は再度、2、準備の②～⑥をやり直して下さい。

③パラメータをクリック、ロードポートのパラメータを読みます。

※パラメータをクリックするとPassword入力画面が出ますので『TDKTAS300』と入力します。



④パラメータ保存をクリックし保存場所・ファイル名を決め保存します。

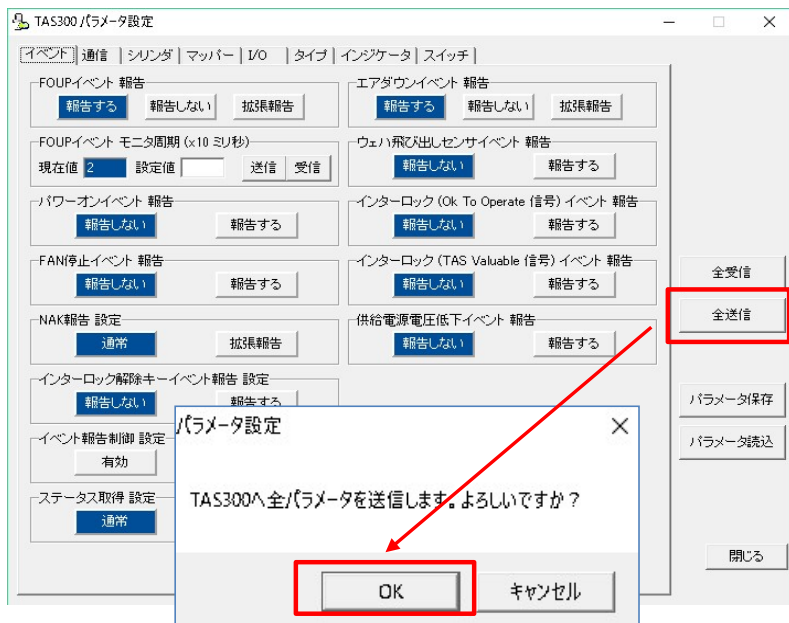
Maintenance information

Communication

TDK TAS300

UNIT TYPE	J1	INDEX No.		AS NO.		DATE	
TITLE	パラメータ保存・変更方法					NAME CODE	204
Remark							

4、パラメータ変更方法。



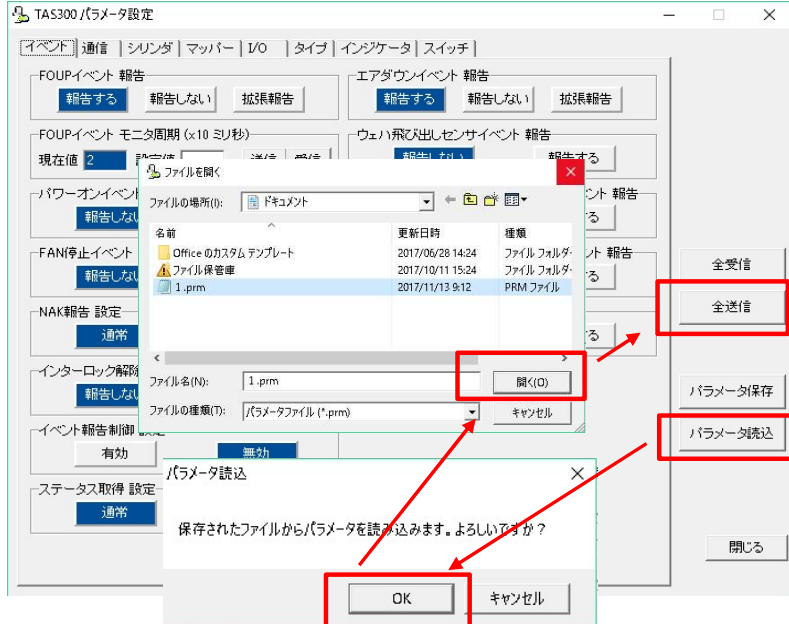
①パラメータを読み込みます。

②変更したい内容を選択します。

③全送信をクリックしロードポートにパラメータを送信しパラメータの変更は完了です。

※パラメータを変更(送信)前のパラメータが必要になる場合はパラメータの保存を行ってください。

5、保存したパラメータの読み込み・送信方法。



①ロードポートのパラメータを読み込みます。

②パラメータ読み込みをクリックします。

③保存したパラメータファイルを選択します。

④全送信をクリックしてロードポートにパラメータを送信します。

※パラメータ送信中に電源を切らないで下さい。

※パラメータ送信中に232Cケーブル抜かないで下さい。